

学区の現状	11月30日現在
世帯数	11,601世帯
人口	27,681人
前月比	-2人
男	13,563人
女	14,118人



一里塚

発行 守山学区まちづくり推進会議
 事務局 守山市立守山公民館
 守山市今宿二丁目5番15号
 連絡先 電話・有線583-5229
 FAX 582-0495
 moriyamakaikan@city.moriyama.lg.jp



新年のご挨拶

守山学区長

杉本 信也

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、それぞれのご家庭で新しい思いと共に新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、市の庁舎が約六十年ぶりに更新され、先進性を感じさせるデザインとともに、新たなスタートを切りました。逆に時間をさかのぼって、古き時代に想いをはせる伊勢遺跡史跡公園の運用も開始されました。いずれも夢が大きく膨らむ出来事でした。一方で、守山駅西口周辺では、平和堂が一時閉店、滋賀銀行が移転し、生活の利便性をマイナス方向へ大きく変化させました。

さて、本年はいかがでしょう。守山駅の東口では村田製作所の研究拠点の建設が、西口では平和堂跡地等の再開発が開始されます。少し先では随分と違った風景になるでしょう。今までの経験の延長に次があるのかは予想もできません。ただ、これらはまるで守山学区における歴史の一里塚のように感じられ、生活環境の変化の大きな区切りの中に立っているような気がするのは私だけではないと思います。

いかなる風景になるにせよ、そこには人々の変わらぬ営みがあります。その営みを豊かにするのは人と人のつながりであることは言うまでもないことでしょう。

私は単なる近所付き合いでも、いざというときに大きな力になると信じています。「誰かが指定された役目をやる」ことよりも「誰もが各々に出来ることをやる」ことが重要になる場面で、少しでも情報を持つておくことは何よりも大きな力になるからです。

自治会や学区の様々な活動も、その中での小さな会話に過ぎなくても、人と人のつながりを様々な形で強くすることにつながっていると思います。都市化が進む守山学区においても十六自治会がそれぞれのアイデアの下、大いなる近所づきあいを実現して欲しいと思います。

最後に、今年一年が守山学区民の皆様や自治会・学区各組織をはじめとして地域活動に尽力されている皆様にとって良き年でありますことをご祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

男女共同参画社会づくり地域研修会

まちづくり推進会議人権教育部会は、12月10日に「学区男女共同参画社会づくり地域研修会」を開催しました。講師に、お笑い福祉士「社福亭モーリー」こと宇田賢一さんをお招きし「男女共同参画、まだまだ△」と題してご講演いただきました。

男女共同参画社会とは、男女それぞれの個性を尊重し、能力を發揮できる社会であること、男女が共同で目標を達成する社会のことであり、決して女性の地位向上のためだけのものではないことなど、わかりやすく説明していただきました。

